



5月18日 山内 翔太さん（岩内）

主な内容

- 青年部食農教育
- 定植作業
- 花き出荷
- 種馬鈴しょ検疫表彰
- 洗車場安全祈願祭
- 生産者部会紹介
- 各地区の作業風景...etc

～ 田植え開始 ～

5月18日から管内で田植え作業がスタート致しました。

今年は、播種後の天候が優れず低温な日が続いたことから、昨年に比べ3日遅れのスタートとなりましたが、昨年同様豊作になることを期待致します。

青年部 春の食農教育

食の大切さを伝える

青年部による食農教育が各支部にて随時実施されており、5月27日（月）、由仁支部では由仁小学校5年生34名を対象にした、「由仁小学校田植え体験学習」が開催されました。実施場所は、昨年と同じく青年部員の松井博靖さん圃場で「ななつぼし」の苗を植え付けました。

まず、児童から「今日の田植えをすごく楽しみにしていました。よろしく願います」と挨拶をもらい、青年部由仁支部の白川支部長が「ななつぼし」の名前の由来や特徴を説明して、その後、圃場提供者の松井部員が田植え方法をわかりやすく説明し、「一斉に田植え体験がスタートしました。」

田植えをした児童達からは「田植え機に乗ってみたい」「すごく楽しかった」などの声がありました。また、担任の先生から

「最初は嫌がる生徒もいましたが、最後は夢中になって田植えをしていました」との言葉もいただき、児童達は元気いっぱい田植えを楽しんでいた。



体験前には植え方を指導（由仁）



夢中で植えていく子供たち（由仁）

ました。出来秋には、「稲刈り体験学習」と「調理実習」も実施する予定です。

三川支部では、三川小学校の全校児童を対象にした

「野菜栽培学習」が実施されており、これは学年毎に栽培したい野菜を考えてもらい、実際にその野菜を栽培し、畑づくりから収穫・調理までを体験してもらうものです。

4月30日（火）には、三川小学校にて対

面式を開催

し、学年毎に栽培したい野菜を聞き取りし、いも、かぼちゃ、さつまいも、スイートコーン、ニンジンなど約10種類の野菜を作付



三川小学校対面式

する予定です。

青年部員指導のもと6月上旬より随時定植を進めていく予定です。

児童達からのリクエストに出来るだけ答えていくので、栽培したことがない作物もインターネットで調べたり、周りの人に聞いたりと大変なこともたくさんありますが、青年部員としても大変勉強になっています。

栗山支部では、5月18日（土）に札幌市白石区の親子を対象にした田植え体験ツアーを今年度についても予定しております。ですが、春先からの低温などにより苗が間に合わなかったため、大変残念ながら、中止となっております。

しかし、出来秋には、稲刈り体験ツアーの実施を予定しています。

青年部の食

農教育につきましては、JAそらち南ホームページのブログにて紹介してありますので、そちらも是非ご覧ください。



学年別に詳細を決定（三川）

豊作を願ってスタート

田植え



5月18日 川合俊幸さん（岩内）

5月18日、JAそらち南管内で今年最初となる田植え作業が開始されました。この日管内トップを切って作業を開始したのは、岩内地区の川合俊幸さん他3戸で、いずれも「ゆめびりか」から植え付けが行われました。

今年は播種後の低温と日照不足により、苗の生育が遅くなったことから、昨年より3日遅れてのスタートとなり、管内全体では25日頃にピークを迎えました。

JAそらち南の今年度の水稲作付け面積は、栗山町が約1,942ha、由仁町が約2,030haを予定しております。

晴れ間を見て懸命に作業

玉葱定植

4月22日より、JAそらち南管内の玉葱定植作業が始まりました。

今年は春先の天候が優れず、畑に入れない日々が続いておりましたが、4月下旬から5月中旬の数少ない好天の日には、各地で一斉に定植作業にかかる生産者の姿が見受けられました。

今後、病害虫防除などの管理作業を経て8月下旬頃に収穫期を迎えることとなります。

今年度の作付け計画は栗山町約328ha、由仁町約84haの予定となっております。



5月9日 松下義弘さん（古川）

収穫期に期待を込めて

種馬鈴しよ定植



5月9日 蛇谷慎也さん（緑丘）

4月下旬から5月中旬にかけて、JAそらち南管内にて種馬鈴しよの定植作業が行われました。

トラクター後部に付けられた作業機械に作業者が座り、芽の出たイモを手早く割ってベルトコンベヤーに移すと次々に種芋は畑に植えられていきました。

道外移出品が全道一を誇る当JAでは、「デジマ」や「ニシユタカ」を中心に全19品種の作付けが行われており、今年の作付け面積は約251haで、約12,500tの出荷を見込んでおります。

豊作を願って

ビート定植



5月27日 青山 孝弘さん（緑丘）

5月上旬からJAそらち南管内でビートの定植作業が開始されました。

春先からの気温が低く融雪期が遅れ、降水量も多かったことから、今年は作物全般に作業が遅れております。

ビートについても同様で、例年に比べ作業が遅れており、定植作業は5月末まで続く予定です。

今年の作付け予定面積は、由仁町約270ha、栗山町約30haで、約18,000tの出荷を計画しております。

今後の天候が回復することを期待し、豊作を願うばかりです。

母の日めがけて

花き出荷

5月12日の「母の日」に向けて、花き（バラ・デルフィニウム・かすみ草）の出荷が行われました。

生産者は二重や三重にしたハウス内で冬の間から栽培を開始し、暖房を入れながら母の日の需要期に合わせ生産に努めてきました。

バラが4月14日から、デルフィニウムが4月23日から、かすみ草が5月2日からそれぞれ出荷が始まり、母の日に向けて、バラが約35,000本、デルフィニウムが約45,000本、かすみ草が約3,200本の出荷となりました。



由仁花き集出荷場にて
デルフィニウムの検品作業

安心・安全のため

生産履歴管理システム説明会



システム開発を行った北海道日興通信㈱の遠藤氏に講師をして頂きました。

生産履歴管理システム更新に伴う生産者向け説明会が、4月25日に本所にて、4月26日に由仁町集落センターにてそれぞれ開催されました。

現在、安心・安全の観点から、食用となる全ての農産物について生産履歴票の提出が必須となっております。

JAそらち南では、生産履歴票の記入・管理・提出を容易に出来るようインターネット向けのシステムを構築しており、今回機能強化へ向けシステムの更新を図ったことから、本研修会が開催されました。

研究会には、システムを活用している生産者など両日合わせて56名が参加し、活用方法について学ばれました。

種馬鈴しよ防疫補助員感謝状授与

長年の貢献が認められる



表彰を受ける萩生田祥潔さん

5月23日、札幌市の共済ホールにて種馬鈴しよ防疫補助員永年勤務者感謝状伝達式が開催されました。
農林水産省横浜防疫所より、長年に亘って種馬鈴しよ防疫補助員を務められた方へ感謝状が授与され、JAそらち南管内からは、下記の8名が受賞されました。

種馬鈴しよ防疫補助員 永年勤務者感謝状伝達式



伝達式後に関係受賞者全員で

*敬称略

- 【農林水産大臣賞】(20年以上勤務者)
下段中央 萩生田祥潔(中三川)
- 【消費・安全局長賞】(10年以上勤務者)
下段左から 橋場 一敏(緑丘)
横井 弘一(古山)
下段右から 島 雅昭(職員)
正井 文雄(昭和)
上段左から 河端 英利(本三川)
吉田 秀弘(西三川)
他JA
棚田 和也(元職員)

自動洗車機を設置 洗車場安全祈願祭



無事完成する事を願うJA役職員

5月23日、洗車機設置にあたり工事安全祈願祭が執り行われました。
今回マルチ式連続洗車機を設置することにより、他との差別化と利用者並びに給油量の確保を図るために設置する運びとなりました。
場所は、由仁給油所から道路を挟んだ北側に設置され、組合員を始め由仁町民や近郊からの利用客を見込んであります。
オープンには7月上旬頃を予定しておりますので、是非ご利用願います。

営農指導課のページ

「麦類赤かび病の 適期防除の徹底を」

最新の気象予報（一ヶ月予報）

によると、6月前半は曇りの日が多く、気温と降水量は平年並みで推移するとされていますので、麦類の赤かび病菌の活性が高まる可能性があります。



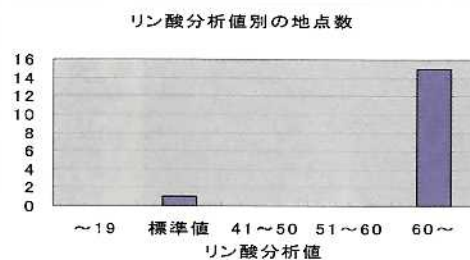
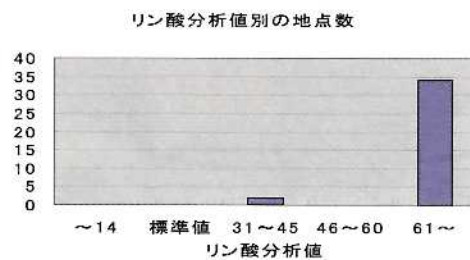
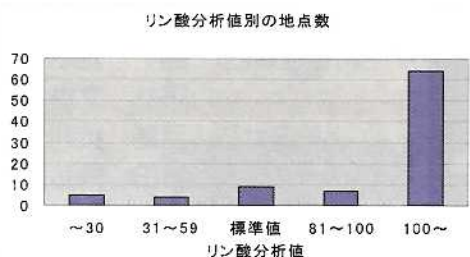
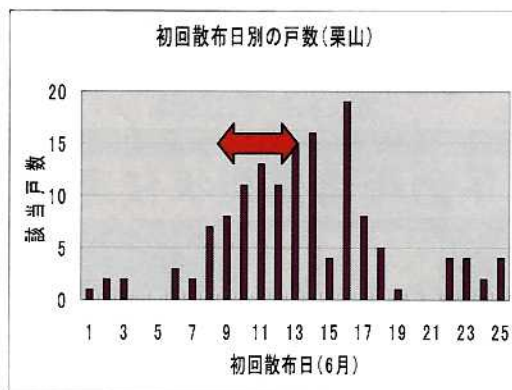
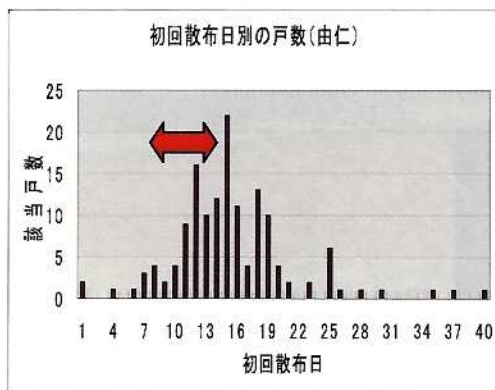
赤かび病が多発すると、子実のかび毒（DON）汚染が拡大します。

がり、出荷に支障が出るようになります。

薬剤防除のポイントは、適期散布と薬剤の選択です。毎年、このページで初回散布の実施状況を紹介していますが、問題のある状態に変化はありません。

今回は、地区別に集計してみました。ほぼ同じような傾向が見られます。昨年の場合、図中の赤い横線の範囲が初回散布の適期の範囲なのですが、半分以上の皆さんが早すぎたり遅すぎたりしている実態が明瞭です。

この様な状況下で赤かび病が多発すると、効果不足によって出荷できない小麦が多量に発生しますので、開花始めからの薬剤散布の徹底が必要です。



「リン酸・カリの施肥の見直しが急務です」

リン酸とカリの資源量は、国際的に見て2百年程度なので、貴重な資源の無駄遣いをなくす必要があります。

道内では、野菜類の施設栽培土壌でのリン酸・カリの過剰な蓄積が問題になっており、当地域での実態もこれまでに紹介してきましたが、今回は、特に蓄積が進んでいるリン酸の状況を紹介し、資材

なお、薬剤の選択にも注意が必要ですが、両地区ともに6割程度の皆さんが適切な選択をされていますので、更なる向上に期待します。

の適正使用とそれによる経費の削減を提起します。

3つの図はそれぞれ、上からたまねぎ・メロン・アスパラガス栽培土壌の昨年の分析結果を集計したものです。どの品目でもリン酸の蓄積が著しく進んでおり、最大値はたまねぎで320、メロンで321、アスパラガスで677という驚異的な数値になっています。

このような状況は、土壌の養分保持量を考慮することなく、恒常的な施肥を長期間継続してきた結果です。カリに関しても同じ状況にありますので、施肥改善に向けた取り組みの強化が急務だと思います。

生産者部会紹介

そらち南農協水稻直播部会



会長 元木 斎 さん

南学田地区



今年導入した播種機

そらち南農協水稻直播部会は会員数16戸、当JA管内で約24haの水稲直播栽培を実施しております。

水稻種子の直播方法は2種類あり、代掻きの済んだ水田に直接播種する「湛水直播」と、畑状態の水田に種子を播き、苗立ちした後水を入れる「乾田直播」とがあり、今年は湛水直播が13名、乾田直播が4名（1名両直播方法を実施）の実施となりました。

また、作付けしている品種は、極耐冷性・耐病

性に優れた「大地の星」という品種で、粘りが少なくべたつきにくいことから、ピラフなどの冷凍食品用として出荷されております。

年々栽培面積が増えていくことから、今年度より新たに湛水用の播種機を1台導入し、5月14日～24日にかけて湛水直播の播種が行われました。

また、乾田直播については5月10日に実施されております。

直播栽培は育苗作業が不要なことから従来の移植栽培と比べ労働力と資材費を大幅に削減できるメリットがあり、全道的に栽培面積が増えてきており、水稻直播部会でも来年には2名の生産者が新規に加入する予定です。

部会では6月中旬に苗立調査を実施、7月上旬には全体の圃場巡回をするなどし、品質の均一化を図っております。

農閑期には栽培技術講習会を開催し栽培技術向

上を図ると共に、空知地区の水稲直播連絡協議会や道が開催する直播栽培講習会に参加するなど情報収集にも余念がありません。

また、新規加入者や栽培歴が短い会員に対しては、他の会員が水田の状態をチェックしアドバイスをするなど、部会内の連携も取れております。

昨年は製品で反当約8俵（部会平均）満足のいく結果で、今年から試験的にななつぼしの作付けも開始。「直播栽培をより身近なものにしていきたい」と元木会長は話してくれました。



昨年12月に開催した栽培講習会

結婚おめでとう



新婚さんご紹介

上田 喜也さん (35)

紀子さん (26)

(旧姓 清水)

由仁町古川

ご成婚日 平成24年8月13日

Q 出合いのきっかけ？

A 青年部でのミニバレーボール大会

Q どんな家庭にしたい？

A 明るく楽しい家庭

Q 農業に対する抱負

A 苦しい時代だけど、乗り切って頑張っていきたい



我が家の味

空知南東部地区農村女性ネットワーク
「このゆびとまれ」作成の“我が家の味
ありあわせ よせあつめ”より抜粋

由仁町 山田 徳子 さん



パッフドオムレッツ



<作り方>

- ①人参はすりおろす。
- ②卵は卵白と卵黄に分け、卵白を角が立つまで泡立てる。
- ③②の卵白、卵黄に砂糖と①を加え、卵白をつぶさないように混ぜる
- ④フライパンにバター（サラダオイル）を入れて溶けてきたら③の半量を箸で少しまぜ、形成する。
- ⑤付け合わせとともに盛りつける。

材料（2人分）

- | | |
|---------|-----|
| ・卵 | 2個 |
| ・人参 | 40g |
| ・砂糖 | 5g |
| ・バター | 10g |
| ・ケチャップ | 適量 |
| ・ぶっろコリー | 適量 |

各地の作業風景など



東 大地さん（熊本）
5月15日 水稻湛水直播



山田 郁子さん（滝下）
5月28日 栗マロン南瓜定植



清水 哲矢さん（継立）
5月20日 ホワイトアスパラ収穫



長嶋真也さん・裕也さん（岩内）
5月22日 長葱定植



我が家の愛取(アイドリ)



はる あ
春 昭くん（男の子）

平成25年3月13日生まれ

古 山

お父さん：成瀬 芳伸さん
お母さん： 桃子さん

Q 1番可愛く感じるときは？

A 赤ちゃんマッサージの時の極上のスマイルを見たとき

Q どんな子に育って欲しい？

A 今は元気？そして忙しい時は空気を呼んで静かにしてくれればバッチリです。



あつ と
篤 人くん（男の子）

平成25年3月10日生まれ

桜 山

お父さん：鷲尾 正臣さん
お母さん： ひとみさん

Q 1番可愛く感じるときは？

A 声を出して、笑ってる時

Q どんな子に育って欲しい？

A 情に熱い子に育って欲しい



みのり ちゃん（女の子）

平成25年4月1日生まれ

古 山

お父さん：仁平 将太さん
お母さん： 里佳さん

Q 1番可愛く感じるときは？

A モゾモゾ動いている時

Q どんな子に育って欲しい？

A 健康で思いやりのある子に

農業用廃プラスチックの集積について

リサイクルでクリーンな農業環境を守る

安全・安心な農畜産物を、消費者に提供していく上で、廃棄物の適正処理や有効活用は、基本的な取組の一つです。特に農業用廃プラスチックは、法律で保管・運搬・処分などの方法が規制されており、資源としてリサイクルすることが大切です。

つきましては、JAとして、次により農業用廃プラスチックの集積を行うことといたしましたので、ご利用願います。

◆実施日：由仁地区 平成25年7月10日（水）予定
栗山地区 “ 11日（木）予定

※詳細が決まり次第、FAX等により皆様に周知させていただきます。

◆集積場所：由仁営農センター計量所にて計量後、指定場所へ集積

◆集積受入時間：午前9時00分～午後3時30分まで（時間厳守とさせていただきます。）

◆集積品目：

農ビ類 〈塩化ビニール類〉	農ポリ類 〈PO系フィルム〉	そ の 他	〈受け入れ出来ないもの〉
・ハウスビニール ・ロールバック ・スタックビニール ※農ビと印字されているもの	・ラップフィルム・フレコンバック ・肥料用ポリ袋・ハウスPO系フィルム ・マルチフィルム・育苗箱 ・ポリポット・POロープ等 ・不織布・農薬ボトル等 ・PPトワイン・農薬ポリ袋 ※ノーポリまたは「農PO」[PO] [PE]と印字されているもの	・塩ビ管 ・塩ビ系波トタン ・ポリ系容器タンク ・ビニールホース ・灌水チューブ ・各種ネット類 （金具付き不可）	・硬質系塩ビ類 ・FRP系容器タンク ・家庭から出る廃プラ ・生分解性マルチ ・スタイロフォーム ・発砲スチロール ・長靴 ・カップ類・ゴム製品

◆処理単価：18円/kg程度（運賃込み）

※運賃を含んでいるため、処理単価の前後が予想されますが、その旨御了承下さい。

※11月に第2回目を予定しており、11月末に7月分と11月分を合算して引き落とす予定です。

◆注意事項

- ・農ビ類・農ポリ類は必ず分けて折り畳み、紐で縛って下さい。大きさ、重さは一人で持てる程度にして下さい。
- ・肥料袋は肥料袋のみで結束して下さい。
- ・育苗箱は持ちやすい大きさで結束して下さい。
- ・農薬空ボトルはキャップを外し、中の農薬を水洗い後、完全に空にして下さい。以上の処理がされていない農薬ボトルは受入できません。
- ・金属や石、砂などの混入物は取り除き、乾燥させて土を落として下さい。土や水分を多く含んでいると重量が増え処理費用も割高になります。

廃プラの適正な分別・処理に努めましょう

〈問い合わせ先〉 JAそらち南 営農部農業振興課（TEL 0123-72-1408）
由仁営農センター（TEL 0123-87-3312）

JAからのお知らせ

JAそらち南農産物直売所よりお知らせ

この程、6月6日（木）にホクレンショップ栗山店のオープン決定に伴い、JAそらち南農産物直売所を6月4日（火）に閉店し、野菜類の販売についてホクレンショップへ移管し「もぎたて市」として販売する運びとなりました。

「もぎたて市」に関するお問い合わせにつきましては下記までお願い致します。

Aコープ由仁店 ☎0123-83-2323 9:00～17:00（毎月第二週日曜日を除く）

生鮮市場開催のお知らせ

5月より、毎週水曜日Aコープ継立店にて生鮮市場
（11:00～13:00 2時間限定）を開催！

「青果類、鮮魚類、精肉、惣菜類、食品」など超特価品をご用意致しておりますので、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



ケット製品米麦水分計の点検実施について

ご希望の方は7月1日（月）までに生産資材部もしくは、由仁営農センターまで持ち込みをお願い致します。

なお、期日以降も修理点検を申し受けますが、機器送付送料が別途負担となり日数も掛かりますので、是非この機会に点検下さいようお願い申し上げます。

点検日 平成25年7月2日（火）

点検内容 調整点検

空知・石狩地区中古農機自動車展示即売会

下記日程により展示即売会を開催致しますので、何卒お誘い合わせの上ご来場くださいますようお願い申し上げます。



開催日時 平成25年6月22日（土）～23日（日）

〔1日目 9:00～16:00（自動車は17:00まで）
2日目 9:00～15:00（自動車は16:00まで）〕

開催場所 南空知流通団地
（岩見沢市志文町377-5）

第5回理事会報告

日時 平成25年5月31日(金)午後
5時30分より第5回理事会が開催
され、原案通り承認されました。

【報告事項】

農家経済対策委員会報告
農業委員会報告

農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
自動車運行管理規程の一部改正について

議案第2号
出資金の承認について

議案第3号
平成24年度アイスクロージャー
誌の開示について

議案第4号
中小企業者等金融円滑化法に係る
取組状況及び今後の対応方向並び
に開示・行政庁報告について

議案第5号
JAバンク利用者保護等管理規
程の一部改正について

議案第6号
平成25年産米・大豆・甜菜出荷契約
並びに経営所得安定対策等申請及び
平成26年産小麦播種前契約について

議案第7号
職員に対する夏期手当の支給について

行事予定

- 6月
- 10日 14日 肥料一斉推進(栗山地区)
 - 11日 14日 共済一斉推進(由仁地区)
 - 13日 14日 青年部部員研修
 - 20日 女性部夏季研修
 - 24日 種馬鈴しよ第1期防疫検査
 - 27日 第6回理事会(予定)
 - 28日 青年部夏季親睦PG大会
- 7月
- 1日 2日 種馬鈴しよ第2期防疫検査

組合員の動き

▽正組合員戸数		
▽組合員数	3, 888戸	
正組合員数	1, 294名	
うち法人	511名	
准組合員数	1, 49名	
うち団体	783名	
	50名	
(4月30日現在)		
★おくやみ申し上げます。		
亡くなった方	年齢	住所
本藤松太郎	97歳	栗山町継立
柳田 正一	95歳	由仁町熊本
黒田 弘吉	86歳	由仁町古川
丹生 節雄	56歳	栗山町雨煙別

A・COOP 売り出し予定

6月 ※金曜夕市(16時~19時)
14~15日...スタミナ市
18~19日...88円均一
21~22日...お客様お買得市(夕市)
25~26日...得の市
28~29日...週末全力祭

7月
2~3日...一番祭
5~6日...お客様感謝祭
9~11日...ダイナマイト2Day's
12~13日...一番祭(夕市)

 A・COOP 由仁店・三川店
○三川店...毎週日曜日休み

編集後記

4月15日から5月29日
までの45日間、当JAで
は今年度ホクレンに入会
した新人職員の農協実習
という事で受入をしまし
た。

農協各部署での実習や
農家実習と、見た事も行
った事もない土地での実
習とあって最初の1週間
ぐらいいは表情にも硬さが
見えたと、段々実習にも
慣れてきて(栗山の夜の
街にもだいに慣れて)言
葉数も増えて、表情も自
然と柔らかくなってきま
した。

ただ一点感心するの
が、挨拶はきちんとして
いると言う事で、人間と
しては当たり前ですが、
社会人になると多少馴れ
合いが生まれ、元氣よく
はつきりとした言葉で言
わなくなる傾向かと思わ
れます。

実習職員を見て自分自
身も初心に帰る気持ち
で、朝は元氣よくはつら
つとした挨拶から始めよ
うと思う次第です。

企画審査課 N



そらち南 くみあいだより
2013 6月号 Vol. 53

■発行 2013. 6. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷